The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	平成10年度利用者講習会のアンケート集計結果/大阪大学大型計算機センター日誌
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1999, 111, p. 50-73
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66321
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

（報告）

平成10年度（前期・後期）利用者講習会のアンケート集計結果について

大阪大学大型計算機センターでは、平成10年度利用者講習会を前期（35回）と後期（17回）に行いました。センターでは開催の都度、講習会についてのアンケートを受講者の方にお願いしました。このアンケートを集計しましたので、まとめて掲載します。

平成１０年度 前期 利用者講習会アンケート集計結果

● 受講者数、アンケート回収数等

講習会名	開催日時	申込者数	受講者数			アンケート回収数
				学内	学外	
新汎用計算機システムの概要とＬＳＦによる利用	4月17日 16:00～19:00	15	15	15		8
ＡＣＯＳからＥｘｅｍｐｌａｒへＦｏｒｔｒａｎプログラムの移植	4月24日 16:00～19:00	9	7	7		5
Exemplar プログラミング ①	5月19日 16:00～19:00	14	13	13		11
②	5月20日 16:00～19:00	14	13	13		8
センター利用案内	5月11日 16:00～17:30	24	22	22		18
スーパーコンピュータ利用入門	5月19日 16:00～19:00	24	19	12	7	17
センターWS入門	5月19日 16:00～19:00	24	18	12	6	17
ＧＷＳを使った計算結果の可視化（Ⅰ）	6月22日 14:00～18:00	11	9	3	6	8
〃（Ⅱ）	6月23日 14:00～17:00	17	16	11	5	12
ビデオ出版入門	6月 9日 16:00～19:00	5	8	8		3
ＳＰＳＳ（応用編）	4月22日 10:00～17:00	9	9	6	3	5
Ｆｌｕｅｎｔ－ＵＮＳ	5月14日 16:00～19:00	2	1	1		1
	5月15日 16:00～19:00	2	3	3		3
IMSL Fortran 及びＣライブラリ	5月22日 16:00～19:00	1				
Ｍａｔｈｅｍａｔｉｃａ	5月29日 16:00～19:00	4	2	2		2
EMAS	6月 2日 16:00～19:00	2	1	1		1
Ｓ－Ｐｌｕｓ	6月 3日 16:00～19:00	1				
ＡＣＳＬ	6月 4日 16:00～19:00	1				
Ｍａｐｌｅ Ｖ	6月 5日 16:00～19:00	2	1	1		1
Ｇｓｈａｒｐ	6月10日 16:00～19:00	1				
MATLAB	7月 2日 16:00～19:00	4				
	7月 3日 16:00～19:00	4				
PAM－CRASH	6月16日 16:00～19:00	2	1	1		1
MSC／Ｎａｓｔｒａｎ	6月18日 16:00～19:00	6	6	6		4
HPF	6月26日 16:00～19:00	3	2	1	1	1
SAS	6月25日 10:00～17:00	10	7	3	4	4
ＳＸ－４高速化技法（ベクトル化編）	6月29日 13:30～18:30	19	15	12	3	7
〃（並列化編）	6月30日 13:30～18:30	20	12	7	5	9
PSUITE	7月 6日 14:00～16:00	2	2	1	1	1
GAUSSIAN94	7月10日 16:00～19:00	12	6	6		6
AMOSS	5月28日 16:00～19:00	8	2	2		2
α－FLOW	5月21日 16:00～19:00	6	2	2		2
LS－DYNA	7月14日 10:00～16:30	12	13	6	7	9
	7月15日 10:00～16;30	12	11	3	8	7
NAG FORTRAN ライブラリ	7月16日 14:00～17:00	6	5	2	3	5
計		308	241	182	59	178

※ 空白は「0」を表示

● 〔問 1〕あなたは（参加者）は、◆ 本センターの利用者ですか？ ◆ 所属は？ ◆ 身分は？

講習会名	利用者		所属		身分						
	はい	いいえ	学内	学外	教官	技官	事務官	院生	学生	研究生	その他
新汎用計算機システムの概要とLSFによる利用	5	3	8		3	1		3	1		
ACOS から Exemplar へ Fortran プログラムの移植	4	1	5		1	1		2			1
Exemplar プログラミング①	8	3	11		3	1		6			1
②	8		8		2	1		4			1
センター利用案内	5	12	16		4			8	5		1
スーパーコンピュータ利用入門	7	10	13	3	2			12	2		
センターWS入門	5	11	11	6	6			8	2		1
GWSを使った計算結果の可視化（I）	4	4	1	6	2	1		1	3		1
〃（II）	3	9	5	5	2			5	3		1
ビデオ出版入門	2	1	3		1	1					1
SPSS（応用編）	2	2	2	2	2			3			
Fluent−UNS 5/14			1					1			
5/15	2	1	3		1			1	1		
IMSL Fortran 及びCﾗｲﾌﾞﾗﾘ											
Mathematica	1	1	2					1	1		
EMAS			1					1			
S−Plus											
ACSL											
Maple V		1	1		1						
Gsharp											
MATLAB 7/2											
7/3											

講習会名	利用者		所属		身分						
	はい	いいえ	学内	学外	教官	技官	事務官	院生	学生	研究生	その他
PAM−CRASH	1		1					1			
MSC／Nastran	1	2	4		2			1	1		
HPF		1		1					1		
SAS	4		1	3	3			1			
SX−4高速化技法（ベクトル化編）	5	2	5	2		1		2			4
〃（並列化編）	6	3	5	4	1	1		4			3
Psuit	1		1			1					
GAUSSIAN94	2	4	6		1			4	1		
AMOSS		2	2		1			1			
α−FLOW	2		2					2			
LS−DYNA 7/14	2	7	2	7	2			6	1		
7/15	2	4	2	5	2			5			
NAG FORTRAN ライブラリ	1	4	2	3	2	1					2
計	83	88	124	47	44	10		83	22		17

※ 空白は「0」を表示

● 〔問2〕何でこの講習会を知りましたか？（複数回答可）　● 〔問3〕開催日時は適当？

講習会名	速報	センター掲示ポスター	部局掲示ポスター	www	研究室の教官	研究室の知人	その他	適当	不適当
新汎用計算機システムの概要とLSFによる利用	4				2	1	2	6	1
ACOSからExemplarへFortranプログラムの移植	2			2	1			3	1
Exemplarプログラミング①	4		1	2	1	1	1	7	2
②	3		1	3	1	1		7	1
センター利用案内	3	3	3	1	9		2	16	3
スーパーコンピュータ利用入門	5	3	3	1	4	1	2	12	1
センターWS入門	7	6	6	1		1		16	1
GWSを使った計算結果の可視化（I）	4			2	3		1	8	
〃（II）	2			1	6	4	1	11	
ビデオ出版入門	2		1	1				2	1
SPSS（応用編）	1	1			3			4	
Fluent−UNS 5/14		1						1	
5/15	1		1		1		1	3	
IMSL Fortran及びCライブラリ									
Mathematica	1				1			2	
EMAS	1								1
S−Plus									
ACSL									
Maple V	1							1	
Gsharp									
MATLAB 7/2									
7/3									

講習会名	速報	センター掲示ポスター	部局掲示ポスター	www	研究室の教官	研究室の知人	その他	適当	不適当
PAM−CRASH	1							1	
MSC／Nastran	2				2			4	
HPF					1				1
SAS	3	2						4	
SX−4高速化技法（ベクトル化編）	3			1	2		1	7	
〃（並列化編）	3	1	1	2	3		1	8	
Psuit							1	1	
GAUSSIAN94	3			1		1	2	4	
AMOSS			2	1				2	
α−FLOW	1		1			1		1	1
LS−DYNA 7/14	2				7			9	
7/15	2				5			7	
NAG FORTRANライブラリ		1					3	5	
計	61	18	20	19	52	11	18	152	14

※ 空白は「0」を表示

● 〔問3〕適当な開催日時は？　（ ）内は、同一意見数

- 10：00～
- 13：00～（4）
- 14：00～
- 15：00～（2）
- 16：00～
- 16：10～
- 16：20～（2）
- 16：30～（3）
- 早い時間にして欲しい（2）
- 18：00まで
- 4月頃
- 6月頃

● 〔問4〕講習会の内容について

講習会名	◆希望した内容でしたか？		◆これからの研究に役立ちますか？		◆講習形式は適当でしたか？		◆資料は適当でしたか？	
	はい	いいえ	はい	いいえ	適当	不適当	適当	不適当
新汎用計算機システムの概要とＬＳＦによる利用	7		7		7		7	
ACOS から Exemplar へ Fortran プログラムの移植	5		5		5		3	2
Exemplar プログラミング①	9	1	8		8		4	3
②	6	1	5		5		5	
センター利用案内	14	1	12	2	14		13	2
スーパーコンピュータ利用入門	14	3	14	2	14	1	12	3
センターWS入門	17	1	14	2	17		14	3
GWSを使った計算結果の可視化（I）	6	1	8		7		5	
〃（II）	10	2	11	1	9	1	8	1
ビデオ出版入門	3		3		2	1	1	
SPSS（応用編）	4	3	5		5		4	1
Fluent−UNS 5/14								
5/15	2	1	3		2		2	
IMSL Fortran 及びCﾗｲﾌﾞﾗﾘ								
Mathematica		2	1	1	1		1	
EMAS	1		1		1		1	
S−Plus								
ACSL								
Maple V		1	1		1		1	
Gsharp								
MATLAB 7/2								
7/3								

講習会名	◆希望した内容でしたか？		◆これからの研究に役立ちますか？		◆講習形式は適当でしたか？		◆資料は適当でしたか？	
	はい	いいえ	はい	いいえ	適当	不適当	適当	不適当
PAM−CRASH		1	1		1		1	
MSC／Nastran	2	1	3	1	3		4	
HPF		1			1		1	
SAS	3	1	4		2	1	2	1
SX−4高速化技法（ベクトル化編）	6		6		6		5	1
〃（並列化編）	9		9		8		7	1
Psuit	1		1		1		1	
GAUSSIAN94	5		4		3		5	
AMOSS	2	1	2		1	1	2	
α−FLOW	1	1	2		1	1	2	
LS−DYNA 7/14	8	1	9		9		9	
7/15	7		7		7		7	
NAG FORTRAN ライブラリ	4		2		3		2	
計	146	24	148	9	144	6	129	18

※ 空白は「0」を表示

● 〔問４～問５〕講習会の内容、今後の要望等について

講習会名 ： 新汎用計算機システムの概要とＬＳＦによる利用

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ グラフなどを多数使ったプレゼンテーション
○ 実際に端末を使いながらの講習
○ Ｓｉｍｐｌｅ
○ 講習をＲｅｃｏｒｄしている

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ 初心者用

◆ **講習会の資料について**

○ もう少し詳しいものがほしい

講習会名 ： ACOS から Exemplar へ Fortran プログラムの移植

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 具体例があった
○ 実際に実行画面を見ながら聞けた

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会の資料について**

○ もう少し詳しくしてほしい
○ ソースがほしい

講習会名 ： Ｅｘｅｍｐｌａｒプログラミング（①チューニング方法）

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 実用的なコマンドの説明があった
○ 細かい質問にも休憩時間に教えていただいた
○ 資料がしっかりしている

◆ **改善すべき点は**

○ ＯＨＰの内容の資料もほしかった（他３名）
○ チューニングを省略して MPI を含めて並列処理について詳しくしてほしかった
○ ユーザーにサンプルプログラムを配布してもらえないか？
○ 実習が少しでもあったほうが良い資料は具体例に注釈を沢山入れたほうがわかりやすい

◆ **その他**

○ 実記憶が８ＧＢしかないＳＸ－４で、実行が不可能な大容量のメモリーを必要とする大規模プログラムを並列処理する方法が聞きたかった。
○ 実際サーバを使ってテストできれば有難い

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ この内容はしばらくしてからもう一度すべきである

◆ **その他**

○ 授業時間は避けてほしい。

講習会名 ： Ｅｘｅｍｐｌａｒプログラミング（②並列処理方法）

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ その他

○ 講習会申込時にある程度の内容が紹介されたものがあると便利

○ 講習会当日までに自習用の資料等を配布すると、受講者のレベルが揃いより身のある講義になるのでは？

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

○ ＭＰＩを使用して大容量の並列処理をする講習（他１名）

講習会名 ： センター利用案内

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

○ 手元のモニターが見易い（他２名）

○ 説明が丁寧

○ 初心者にもわかりやすい

○ 資料が多く情報が沢山得られた

◆ 改善すべき点は

○ 専門用語が多い（他１名）

○ どのアプリケーションで何ができるのかを知りたい

○ センター外からの利用法をもう少し詳しく

○ 申請前の受講者にはさっぱりわからない

○ 受講者の知識を高く見積もりすぎ（何ができるかを簡単に説明するだけで十分）

○ 大抵はＵＮＩＸ初心者なのでいきなり細部（ｖｉ・ｍｕｌｅ等）を話されてもわからない

○ 説明時に指示棒を大型モニター上で使っても受講者には見にくい（手元のモニターに表示されるようにならないか？）

○ 遠隔地受講（豊中）での情報が乏しい

○ カラー原稿はできれば白黒用に直してほしい

◆ その他

○ 初めなのでまだわかりません

○ 講習会案内に必要とされる予備知識を記入してほしい

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

○ 全く知識がない状態からでも利用できるようになるための講習会（他１名）

○ ビデオ編集システムの使用法

○ ＵＮＩＸ入門の講習会数を増やしてほしい

○ 現状の講習会数で良い

◆ 講習会の資料について

○ 丁度良い（多すぎてもかさばる）

講習会名 ： スーパーコンピュータ利用入門

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

○ 実習できた（他７名）

○ コマンド説明があった

○ わかりやすい

○ 職員が個人指導して下さった
○ 実習が行える環境が整っている
○ 資料がわかりやすい

◆ **改善すべき点は**

○ 端末を１人１台にしてほしい（他２名）
○ もう少し詳しいところまで説明してほしい
○ コマンドに関しての説明がもう少しほしい
○ どのレベルの人を対象としているのか不明瞭
○ ある程度知識がないとついていけない
○ 詳細なシステムの説明も良いが、実際の利用に沿った説明がほしい
○ 複数のジョブファイルを用意していたほうがおもしろかったのではないか

◆ **その他**

○ 端末台数の関係でパソコンを操作できなかった

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ ＰＬＡＮＣ（電磁波解析プログラム）
○ ＡＶＳの使用法
○ アプリケーションが利用可能になる技術（知識）だけを身につける講習会

◆ **講習会の資料について**

○ 用語集などを付けてほしい

◆ **その他**

○ 講習開始時間は、キャンパス間連絡バスに合わせてほしい（特に終了時間）

講習会名 ： センターＷＳ入門

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 実習ができた（他５名）
○ 初心者にもわかり易い（他１名）
○ 初歩からの順序だった説明と実習
○ 自分のレベルに合っていた
○ 説明が親切
○ 質問に細かく回答していただいた
○ 職員が個人的に指導してくれた
○ 資料が具体的
○ 講義後すぐ実習だったので、ＷＳの全容やローカルコンピュータ内のソフトの種類などがよくわかった

◆ **改善すべき点は**

○ １人１台に端末を（他２名）
○ ＷＳ内のアプリケーションをデモストレーションしてほしい
○ 多言語処理（中国語・ＢＩＧ５等）と日本語環境と共存させる手法について知りたい
○ 講習会資料に研究室からのFORTRAN使用法等、具体的な例があると良い

◆ **その他**

○ 研究室のローカルホストマシンにXwindowが入っていない場合どうすれば良いのでしょうか

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ ＵＮＩＸ中級・上級
○ アプリケーションの使用法
○ 多言語処理
○ データベース構築について

◆ **講習会資料について**

○ もう少し詳しいものがほしい（他２名）

◆ **その他**

○ 豊中でも開催してほしい

講習会名 ： ＧＷＳを使った計算結果の可視化（Ｉ）

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 個別に指導してくれたので理解しやすかった（他３名）

○ 実際のデータを使用して操作方法を見ることができた（他１名）

○ 詳細な点も実際の扱い方もわかりやすく説明していただけた

○ エクスプローラーに読み込ませるためのデータ記述方法に関して、詳細な説明をしていただいた

◆ **改善すべき点は**

○ 基礎知識が少ないので、説明が少々早い気がした

○ 実習はあった方が良い

○ デモストレーションを行えるマシンが少いので講師の方が苦労されていた

○ 講習会の案内と内容が違うので、Exemplar だけの講習会ならその旨を示してほしかった（ビデオ編集もあると思っていた）

○ 資料の誤字をなくしてほしい

◆ **その他**

○ 大計センターのどのマシンでサポートされているか、ライセンスはどうなっているのか等も資料があれば有り難い

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ 初心者と経験者を分けた講習会

◆ **講習会資料について**

○ 簡単な使用法があったほうが良い

講習会名 ： ＧＷＳを使った計算結果の可視化（II）

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 具体的な操作を順序良く説明してもらい大変わかりやすかった

○ グラフ・アニメーション等

○ 現在研究中の量子化学計算に使用できるのがわかった

○ 資料が詳細記述されていた

◆ **改善すべき点は**

○ 実際に操作したかった（他３件）

○ 操作方法をもっとわかり易く教えてほしかった

○ Express の方はテキストが無かった

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ ビデオ編集について

○ エクスプローラ又はＡＶＳによるビデオ・アニメーション編集

◆ **講習会資料について**

○ UNIX などのプラットフォームについて知りたかった

○ Ｖｉｚのテキストがほしい

講習会名 ： ビデオ出版入門

問４．講習会の内容についてお聞きします。

◆ **改善すべき点は**

○ 実習をしてほしい

○ 講習時間が短い

○ WWW での発信・VOD サーバの話までいかなかった

○ Composer がもう少し詳しい講習会資料が良い

◆ **その他**

○ ノンリニア編集の説明が主だった

講習会名 ： ＳＰＳＳ（応用編）

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 少人数で丁寧に教えてもらえた（他２名）

○ 資料が多い

○ 資料がわかり易い

○ 実態に即した講義

○ 画面プリントが活用されていたのでわかりやすい

◆ **改善すべき点は**

○ 入門編を先に開催してほしい（他１名】

○ 専門用語がわからないところがあった

○ 机上のディスプレイが眼に悪いので改善してほしい（多分インターレスモードになっている）

○ 簡単な操作マニュアルがあるとわかり易い

○ プリントに多少見にくい点があった

◆ **その他**

○ X-WINDOW の配色は見づらい

○ 外部からのネット経由が通信で利用できるようお願いします

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ レベル・段階的に講義を受けられるように工夫してほしい

○ 入門編

○ ＵＮＩＸの基本操作

◆ **講習会資料について**

○ センター端末の基本操作

○ リモートアクセス方法（特にインターネット経由）

講習会名 ： Ｆｌｕｅｎｔ－ＵＮＳ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 実習形式であった

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **その他**

○ ホームページの解説で６割程度理解でき、残り４割を講習会で補足できるくらいホームページが充実していると良い

○ ホームページの紹介記事の場所がわからなかった

○ ホームページである程度講習会の内容がわかる説明があると良い

講習会名 ： ＩＭＳＬ　ＦＯＲＴＲＡＮ＆ライブラリ

講習会名 ： Ｍａｔｈｅｍａｔｉｃａ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 基礎的なことが良くわかった

◆ **改善すべき点は**

○ もう少しハイレベルの方が良い

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ 具体的なデータ解析への利用など

講習会名 ： ＥＭＡＳ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **改善すべき点は**

○ 実習もあった方が良い

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ 第２回 ＷＳの初心者講習

◆ **その他**

○ 大型計算機センターのネットワークのしくみ等が知りたい。

講習会名 ： Ｓ－Ｐｌｕｓ

講習会名 ： ＡＣＳＬ

講習会名 ： ＭａｐｌｅＶ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ １人１台モニターがあり講義がわかり易かった

◆ **改善すべき点は**

○ 時間通りに始めて下さい。

講習会名 ： Ｇｓｈａｒｐ

講習会名 ： ＭＡＴＬＡＢ

講習会名 ： ＰＡＭ－ＣＲＡＳＨ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 実習ができたのでわかり易かった

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ ＦＥＭの基礎理論について

講習会名 ： ＭＳＣ／Ｎａｓｔｒａｎ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ Nastran で何が解析できるのかわかった（他１名）

○ 解析手法についても簡潔に要点だけを説明していただきわかり易かった

○ 形状設定最適化・スーパーエレメントなど

◆ **改善すべき点は**

○ ソフト開発の歴史についての説明等をもっと短くしてほしい（他１名）

○ 実際の使用法についての説明をしてほしい（他１名）

◆ **その他**

○ マイクの入りをよくして下さい

○ プリポストを用いた実習ができると、なお良かった

講習会名 ： ＨＰＦ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 説明は詳細でわかり易かった

○ モニターを使っての講習はなかなか良かった

◆ **改善すべき点は**

○ もう少し一般的な内容が良かった

◆ **その他**

○ HPF というより pghpf の使用法説明だったので、あまり自分には関係なかった
今後大計センターを使う時には役立つと思う

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ ＨＰＦの詳しい内容の講習

◆ **講習会資料について**

○ フロッピーでテストプログラムをいただけると良い

講習会名 ： ＳＡＳ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ センター内での作業方法が具体的にわかった

○ 起動方法、出力結果のプリントアウト等の操作法が理解できた

○ マンツーマン指導

○ システム面での様々な質問ができた

◆ **改善すべき点は**

○ 実習内容を増やしてほしい

○ 講習会レベルの位置付けをもっと明確に

○ プリンタの出力方法をもう少し簡易に

○ 多少見にくいプリントがある

○ 「ＳＡＳの概要」のような資料がほしかった

◆ その他

○ ＳＡＳのテキストを紹介してほしい

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

○ ＳＡＳ／ＧＲＡＰＨ

○ ＳＡＳの初心者向け・中級者向け

講習会名 ： ＳＸ－４高速化技法（ベクトル化編）

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

○ ベクトル化について良くわかった

○ 例が多くわかり易い

○ わかりやすい

○ よく質問に答えていただいた

◆ 改善すべき点は

○ 後半少し進行速度が速かった

○ 実習環境の準備が不十分

○ 大計センターでの説明をしてほしかった

○ 資料にもっと詳しい解説や専門用語集などを付けてほしい

○ 資料はもう少し具体例やオプションの説明が多い方が嬉しい

○ 資料にもっと実例をのせてほしい（ＯＨＰと全く同じ資料でなくて良い）

◆ その他

○ Ｖｉをよく知らないので困った

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

○ Ｃコンパイラのベクトル化・並列化

◆ 講習会資料について

○ メーカーのものをそのままでなく、大計センター用にアレンジする

講習会名 ： SX－4高速化技法（並列化編）

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

○ 実習がある

○ 講師の方が丁寧

○ 例が多い

○ わかりやすい

○ 並列化が良くわかった

○ 過去のＯＨＰよりも具体的でわかりやすかった

◆ 改善すべき点は

○ 資料はもう少し具体例や詳しい説明があるとよい

○ スクリーンエディタがほしい

◆ その他

○ 内容は良いが、資料はもっと具体的なプログラムの入った演習的なもの（独学でできるような）もほしかった

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会のテーマ及び内容について**

○ マクロタスクについて

○ Ｃコンパイラの高速化について

講習会名 ： PSUITE

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ デモが多い

講習会名 ： GAUSSIAN94

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 説明が非常にわかり易い（他１名）

○ GAUSSIAN94 の全体像がわかった

○ GAUSSIAN とは何か・何が出来るのかということをクリアに講義していただいた

○ 求めていた説明がほぼ得られた

○ レベル的にも良い

○ Z matrix の説明がわかり易かった

◆ **改善すべき点は**

○ 休憩がほしかった（他２名）

○ 講習を２日に分け、１日目は講義・２日目は実習という形式してほしい

○ 実習があるともっと良い

○ 時間があれば詳しい講習会を開催してほしい

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ **講習会資料について**

○ ＯＨＰの写しがほしい

講習会名 ： AMOSS

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ 新しい計算法を知り得たことは非常に良かった

◆ **改善すべき点は**

○ もっとＡＭＯＳＳ本体の内容について講義してほしい

○ 実習がないと覚えられない

○ 並列実行等のコンピュータ本体の能力に関する内容はあまり必要ない

○ 分子起動法について基礎的な内容についても触れてほしかった

○ 講義前に受講者がどれだけＡＭＯＳＳを使用したことがあるかを確認すべきである（全ての講習会共通）

講習会名 ： α－ＦＬＯＷ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ **良かった点は**

○ α－ＦＬＯＷの理解が深まった

○ 講習会後質問できるのが大変良い

○ 講習会環境

◆ 改善すべき点は

○ 教えていただく情報量に対し、時間が短すぎる。

○ できれば講義と実習という形を取ってほしい

○ 初心者にα－ＦＬＯＷで何が出来るのか多くの例を見せてほしかった

◆ その他

○ 操作が複雑で難しすぎる

講習会名 ： ＬＳ－ＤＹＮＡ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

○ 実習できたのでわかり易かった（他４名）

○ 資料がわかり易い（他３名）

○ 説明が明確

○ １つ１つ丁寧に説明された

○ 初めてＷＳを触ったが、適切な講習だったのでわかり易かった

○ １人１台のＷＳ使用できた

○ ソフトが使い易い

○ 講師のＣＲＴと自分のＣＲＴを比較できるので理解し易い

○ プリポスト処理の部分の紹介を丁寧にするのは大事なことである

◆ 改善すべき点は

○ 時間が短い。（３日間でみっちりやると良い）

○ 時間が短いので、ついていけないことがある

○ 端末が１人１台あれば理想的

○ もっと簡単な例題の資料を充実してほしい

○ ＨＰの画面表示に関するバグを直してほしい

◆ その他

○ MSC／NASTRAN もこのような形式で講習してほしかった

〔問５〕今後の講習会に対する要望等をお書きください。

◆ 講習会のテーマ及び内容について

○ 接触問題について（他１名）

○ ＭＡＲＣ、ＡＢＡＱＵＳ

○ ＭＡＲＣの実習

○ 弾疎性について（ＤＹＩＶＡ）

◆ 講習会資料について

○ 今回のは非常に良い

○ 今回同様、使用法を細かく載せてほしい

○ 日本語のマニュアルが良い

講習会名 ： ＮＡＧ　ＦＯＲＴＲＡＮ

〔問４〕講習会の内容についてお聞きします。

◆ 良かった点は

○ 具体的なプログラム例をみせてもらったこと

◆ その他

○ 配布資料と説明資料が一部違っていた

○ 阪大でも導入したら使用してみたい

平成１０年度 後期 利用者講習会アンケート集計結果

● 受講者数、アンケート回収数等

講習会名	開催日時	申込者数	受講者数			アンケート回収数
				学内	学外	
新汎用機システムの LSF による利用	１１月１０日（火）16：00～19：00	7	8	5	3	5
Ｅｘｅｍｐｌａｒプログラミング	１１月１１日（水）14：00～19：00	8	8	3	5	4
ＵＮＩＸ入門	１０月　５日（月）15：00～18：00	２０	１７	１６	1	１６
スーパーコンピュータ利用入門	１０月　７日（水）13：30～16：30	6	4	3	1	3
	１０月　８日（木）15：00～18：00	6	6	5	1	3
ＧＷＳを使った計算結果の可視化（Ｉ）	１１月　６日（金）13：30～17：30	１５	１４	6	8	9
〃（Ⅱ）	１１月　９日（月）13：30～17：30	8	4	2	2	3
ビデオ出版入門	１１月１８日（水）16：00～18：00	5	6	5	1	2
ＳＰＳＳ（応用編）	１１月１９日（木）10：00～16：00	１４	１４	１０	4	１２
ＳＡＳ	１１月１６日（月）10：00～16：00	9	8	6	2	8
ＳＸ－４高速化技法（ベクトル化編）	１１月２６日（木）13：00～17：00	１５	１３	１１	2	9
〃（並列化編）	１１月２７日（金）13：00～17：00	１３	１０	7	3	7
ＧＡＵＳＳＩＡＮ９４	１１月２０日（金）16：00～19：00	5	4	3	1	2
NAG 数値計算ライブラリの概要	１１月　５日（木）15：00～17：00	3	2	1	1	2
ＬＳ－ＤＹＮＡ	１２月　３日（木）10：00～16：30 １２月　４日（金）10：00～16：30	9	8	7	1	5
ＭＳＣ—Ｎａｓｔｒａｎ	１月１８日（月）14：00～17：00	1	1	1		1
計		１４４	１２７	９１	３６	９１

※ 空白は「0」を表示

● 〔問1〕あなたは（参加者）は、◆ 本センターの利用者ですか？　◆ 所属は？　◆ 身分は？

講習会名	利用者		所属		身分						
	はい	いいえ	学内	学外	教官	技官	事務官	院生	学生	研究生	その他
新用機システムの LSF による利用	2	3	3	2	1			3			1
Ｅｘｅｍｐｌａｒプログラミング	2	2	1	3	2						2
ＵＮＩＸ入門	2	１４	１５	1	1	1		6	6	1	1
スーパーコンピュータ利用入門 (10/7)	2	1	2	1	1			2			
スーパーコンピュータ利用入門 (10/8)		3	3					3			
ＧＷＳを使った計算結果の可視化（Ｉ）	5	4	3	6	5			2	1		1
〃（Ⅱ）		3	2	1	1			2			
ビデオ出版入門	1	1	1	1				2			
ＳＰＳＳ（応用編）	4	8	8	4	4			3	5		
ＳＡＳ	3	5	6	2	3				5		
ＳＸ－４高速化技法（ベクトル化編）	8	1	7	2	3			4	2		
〃（並列化編）	5	2	4	3	3			3	1		
ＧＡＵＳＳＩＡＮ９４	2		2		1			1			
NAG 数値計算ライブラリの概要	1	1	1	1	1			1			
ＬＳ－ＤＹＮＡ	1	4	4	1	2			1	2		
ＭＳＣ—Ｎａｓｔｒａｎ	1		1		1						
計	３９	５２	６３	２８	２９	１		３３	２２	１	５

※空白は「0」を表示

● 〔問2〕何でこの講習会を知りましたか？（複数回答可）

講習会名	速報	WWW	センター掲示のポスター	その他掲示のポスター	研究室の教官	研究室の知人	その他
新汎用機システムの LSF による利用	1	2	1		3		
Exemplarプログラミング	2				1	1	1
UNIX入門	1	1	3	6	1	5	
スーパーコンピュータ利用入門 (10/7)	1	1		1			
スーパーコンピュータ利用入門 (10/8)			1	2			
GWSを使った計算結果の可視化（I）	3	3	1	2	2	1	
〃（II）		2				1	
ビデオ出版入門	1			1			
SPSS（応用編）	7	2			8		1
SAS	6				5		
SX－4高速化技法（ベクトル化編）	4	1	1			1	2
〃（並列化編）	2	1		1		1	2
GAUSSIAN94	1			1			
NAG 数値計算ライブラリの概要				1			1
LS－DYNA	1				2	1	1
MSC－Nastran	1						1
計	31	13	7	15	22	11	9

● 〔問3〕開催日時は適当？

適当	不適当
5	
3	1 (夏休み，9：00～)
16	
3	
3	
9	(17：15迄 連絡バスの関係)
3	(13：30～17：00 バスの関係)
	2 (15：00～17：00 連絡バスの関係) (13：00～)
11	1 (13：00～)
8	
9	
7	
1	1 (17：00迄 金曜日なので)
2	
5	
1	
86	5

※ 空白は「0」を表示

● 〔問4～問7〕

講習会名	◆問4 希望した内容でしたか？			◆問5 これからの研究に役立ちますか？			◆問6 講習内容は理解できましたか？			◆問7 資料は適当でしたか？		
	はい	いいえ	どちらともいえない	はい	いいえ	どちらともいえない	はい	いいえ	どちらともいえない	はい	いいえ	どちらともいえない
新汎用機システムの LSF による利用	3		2	5			2	1	3	3		2
Exemplarプログラミング	3	1		3		1	2	1	1	1	1	2
UNIX入門	11	2	3	11		5	10	1	5	11	1	4
スーパーコンピュータ利用入門 (10/7)	3			3			3			1		1
スーパーコンピュータ利用入門 (10/8)	1		2	2		1	2		1	1	1	1
GWSを使った計算結果の可視化（I）	6		3	4		5	7	1	1	5	1	3
〃（II）	2			2		1	3			3		
ビデオ出版入門	2			2			2			1		1
SPSS（応用編）	9		3	10		2	11		1	9		3
SAS	7	1		8			6		2	7	1	
SX－4高速化技法（ベクトル化編）	7		2	9			8		1	6		3
〃（並列化編）	7			7			6		1	5		2
GAUSSIAN94		1	1	1		1		1	1			2
NAG数値計算ライブラリの概要	1		1	1		1	2			2		
LS－DYNA	3	1	1	3		2	4		1	4		1
MSC－Nastran												
計	65	6	18	71		19	68	5	18	59	5	25

※ 空白は「0」を表示

● 〔問６〕～〔問８〕に対する意見、要望等

講習会名 ： 新汎用機システムのＬＳＦによる利用

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できた（良かった）点**

○ ｂｓｕｂコマンドをいろいろ覚えることができた。

○ 質問の時間が十分にあった。

◆ **理解できなかった（改善すべき）点**

○ アカウントがなかったので、演習（練習）ができなかった。（他１件）

○ ＬＳＦの説明でわからない単語が連発して出たので、さっぱりわからなかった。

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ 流れ・構成。

○ 見やすい。

◆ **改善すべき点**

○ 初心者にもわかるように、単語の意味の解説があると良い。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **その他**

○ 講師の方がとても丁寧に対応してくれたことは、素人にはとても有難かった。

○ プログラム内容も含めた質問窓口のようなところがあると良い。

講習会名 ： Ｅｘｅｍｐｌａｒプログラミング

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できなかった（改善すべき）点**

○ 説明している個所がテキストのどのページに対応するのか、もう少しわかりやすくしてほしかった。

○ 最後の方、わからなくなった。

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **改善すべき点**

○ パワーポイントのファイルも配布してほしかった。

○ 索引を付けて下さい。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **その他**

○ チューニング方がわかりました。チャレンジしてみます。

講習会名 ： ＵＮＩＸ入門

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できた（良かった）点**

○ 基本コマンドの理解に役立った。（他１名）

○ だいたいわかった。

◆ **理解できなかった（改善すべき）点**

○ ネットワークコマンドやＸ－ＷＩＮＤＯＷなどの説明がよくわからなかった。

○ ＵＮＩＸで何ができるのか？

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ 簡潔で初心者にもわかりやすい。

◆ **改善すべき点**

○ ｒｓｈの説明がほしかった。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **今後開催を希望する講習会**

○ makefile あるいは postscript を用いた計算方法。

○ 並列処理など。

○ Ｍａｔｈｅｍａｔｉｃａの使用法。

○ 現在研究室では UNIX と WINDOWS NT が混在した環境になっており、管理者を引き継ぐことになったので、それに関する講習会があると有難い。

◆ **その他**

○ ご親切に教えていただいてありがとうございます。

講習会名 ： スーパーコンピュータ利用入門

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できた（良かった）点**

○ ＮＱＳによるジョブの投入方法の概略が理解できた。

○ ＮＱＳ型バッチジョブというものを理解したような気がする。

○ マンツーマンで各自のレベルに合わせて教えてもらえた。

○ 初心者にもわかりやすかった。

○ 特に実習時間があるのは良かった。

○ センターのことを全く知らなかったので、システム構成などを知ることができた。

◆ **理解できなかった（改善すべき）点**

○ コンパイルリストの出力方法・読み方を説明してほしかった。

○ 人数制限は端末の台数よりサポートの人数で決めてもらえると有難い。

○ 前半の講習部分でも Visualize を用いて具体的な比較プログラムを実行しながら講義するともっとわかり易くなる。

○ SX-4 を使用するメリットがわかるような２～３種類の比較プログラムを用意して欲しかった。　実演の部分ももう少し密度を高めても良いのではないか。

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ 講習で説明されたこと全てが記述されている。

◆ **改善すべき点**

○ コマンドオプションや表示内容の意味についての詳細な記述がほしかった。

○ より詳しく知りたい人に参考文献等がわかるようになっていると有難い。

○ 全体的な流れとしては良いが、SX・WS の用語解説を少し入れるともっとわかり易くなる。

○ 実演部分の資料をもう少し詳しく書いてほしい。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **その他**

○ 講習を受けるのにどれほどのコンピュータ知識が必要なのか、受講対象欄に加えてほしい。

○ 以前の 15:00～18:00 までの講習会より受講しやすい。

○ 豊中地区でも講習会を行ってほしい。

講習会名 ： ＧＷＳを使った計算結果の可視化（Ｉ）

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できた（良かった）点**

○ IRIS の接続とモジュール化。

○ Explorer の概要・利用法など良くわかった。

○ 個別に教えてもらえたので、具体的でわかりやすかった。

◆ **理解できなかった（改善すべき）点**

○ 単なる over view 的な lecture だったので、少しでも実際に使ってみたかった。

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **改善すべき点**

○ 白黒印刷で縮小している為、３Ｄ感が感じられない。

○ もう少し詳しい資料でも良い。

○ 例題がほしかった。

○ Explorer に関する詳しい資料がほしい。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **その他**

○ 15:00 以降は個別に質問のある人のみなら、その旨を日程表に記載してほしい。

講習会名 ： ＧＷＳを使った計算結果の可視化（II）

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できた（良かった）点**

○ わかりやすい解説でした。

○ 個別に対応してもらえた。

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ 大変詳しい資料だったので、今後独りで使用できそうです。

○ 全くの初心者でも十分に理解できます。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **今後開催を希望する講習会**

○ Linux の活用。

講習会名 ： ビデオ出版入門

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ ＪＡＲＥＯの説明書が詳しい。

◆ **改善すべき点**

○ 白黒コピーにすると、オリジナルがカラーの時に大変見辛くなっていた。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **今後開催を希望する講習会**

○ Linux 上のマルチメディア・アプリケーション活用。

講習会名 ： ＳＰＳＳ（応用編）

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できた（良かった）点**

○ ＳＰＳＳは利用したことがあったので理解しやすかった。

○ 基本的な操作を教えてもらうと後は自分なりにデータを使って操作できた。
○ 統計分析の手法。
○ 実際にＳＰＳＳを起動してその読み方まで詳しく教えて頂けた。
○ 大まかな使用方法はわかりました。
○ ＳＰＳＳのより詳しい内容について理解できた。

◆ **理解できなかった（改善すべき）点**

○ＳＰＳＳの起動するコンピュータを１人１台ほしい。(他３名)
○貴重な時間を裂いて来ている者もいるので、端末台数をそろえるようお願いします。
○やや簡単すぎた。(応用編とはいえない)
○実際のデータを用いて解析し、皆でケースカンファレンスのようなことが出来れば、なお理解が深まるのでは？
午後からの実習は実習用資料（サンプルデータ）がなく物足りなかった。 事前に各自データを持参するように指示があれば良かった。
実習時に用いるサンプルデータを用意すればダミーデータを入力する手間が省けたと思う。
分析結果の解釈についてもう少しふれてほしかった。

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ 分析結果が表になって出ていたので実行結果が合っているか確認できた。
○ 画面がそのまま資料になっていたので、文字（言葉）よりわかりやすい。
○ 余白が十分あってメモがとりやすい。
○ 段階をふんだ説明があった。
○ スクリーンショットが多く、Step by Step でわかりやすかった。

◆ **改善すべき点**

○ コンピュータ上のＳＰＳＳは英語であるのに対してテキストは日本語版であった為、対応が難しかった。(他２名)
○ もう少し詳しい資料がほしかった。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **今後開催を希望する講習会**

○ Windows 版ＳＰＳＳ。
○ ＳＰＳＳの応用編とＳＡＳの初級編。
○ 前期・後期に各２回位開催してほしい。

◆ **その他**

○ Macintosh からＬＡＮ経由でＳＰＳＳを使用できるようにしてほしい。(先生の話では、X-window がなければ研究室からは利用できないとのこと)

講習会名 ： ＳＡＳ

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できた（良かった）点**

○ わかりやすかった。
○ UNIX でのＳＡＳの方針。
○ 初心者にとって初歩的なところから教えて頂いたこと。
○ 初心者なので、立ち上げから丁寧に教えて頂きＳＡＳとはどういうものかわかった気がした。 その中でデータ処理の手順が少しわかったが、実際に自分ではできない気がする。
○ データをファイルに読み込み、それを開いて解析していくという基本的な手順を理解した。

◆ **理解できなかった（改善すべき）点**

○ 参考書（センター内にある手引き等）が置いてあれば、調べ方も習得できたと思う。

○ 実際には研究室から利用する人が多いと思うので、TELNET 等で接続する使用方法にも重点を置いてほしい。
○ 文字言語の命令訳はわからない。
○ ＳＡＳの使用法は何となくわかったが、プログラム言語の理解という方向ではなかったので残念だ。
○ Ｔ－ＴＥＳＴ等のデータの書き方が初心者には難しいので全文を表示して下さい。

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ 出力結果のデータも全て含まれていた。
○ 詳細だった。

◆ **改善すべき点**

○ プログラムの出力結果の言葉がなにを意味するのか、表のようなものがほしかった。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **その他**

○ SAS／ASSIST、特に SAS／INSIGHT を導入して頂きたい。
○ 初心者対象か、レベルの高いものなのかを区別してほしかった。
○ かなり初歩的な質問に答えて下さり、有難うございました。

講習会名 ： ＳＸ－４高速化技法（並列化編）

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ 演習問題が丁寧だった。

◆ **改善すべき点**

○ 様々な線形代数演算のようにベクトル処理、並列処理が応用できる基本的な演算例が沢山ほしかった。

〔問８〕その他、ご意見・ご要望等

◆ **その他**

○ サンプルプログラム及びコンパイル実行例を沢山WWWに載せてほしい。

講習会名 ： ＳＸ－４高速化技法（ベクトル化編）

〔問６〕講習内容は理解できましたか？

◆ **理解できた（良かった）点**

○ ベクトル化機能については、他のベクトル計算機と同様なので簡単に理解できた。
○ ベクトル化バンクコンフリクト時間の目安を示された点で参考になった。
○ ベクトル化の基本的事項がわかった。
○ 大変わかり易いサンプルでよくわかりました。
○ イメージがつかめた。

◆ **理解できなかった（改善すべき）点**

○ コンピュータを使い始めてまだ間もないので、完全には理解できなかった。
○ 物理的に実行可能でも文法的にやや疑問なプログラム例があった。（多重グループ一重化）
○ 自動的にベクトル化される処理の範囲、スカラー最適化とベクトル最適化の違いがわかりにくかった。
○ 前半（利用編）は知っていたので不要だった。

〔問７〕講習会資料は適当でしたか？

◆ **良かった点**

○ 簡潔に書かれており、見易かった。

◆ 改善すべき点

○ もう少し詳細な資料がほしかった。(ユーザーはハードの限界を使うことを考えている)

〔問8〕その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

○ ホームページ作成。

講習会名 ： ＧＡＵＳＳＩＡＮ９４

〔問6〕講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できなかった（改善すべき）点

○ テキストの内容を読むのでなく、実際にコンピュータで計算し、画面上でシュミレーションを行ってほしい。
資料を読むことは誰でもできるので、テキストの説明は全く不要である。

〔問8〕その他、ご意見・ご要望等

◆ その他

○ ホームページ等でGAUSSIAN94の講習会内容をより詳しく紹介してほしい。
(”GAUSSIAN94を習得される方”では理解できない)

○ 他の講習はどうかわかりませんが、実際にコンピュータを使って計算を行ってほしい。

講習会名 ： ＮＡＧ数値計算ライブラリの概要

〔問6〕講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できた（良かった）点

○ 個別の問合せに対応してもらえた。

講習会名 ： ＬＳ－ＤＹＮＡ

〔問6〕講習内容は理解できましたか？

◆ 理解できた（良かった）点

○ テキストがわかりやすく解説も良かった。

○ ＪＶＩＳＩＯＮとＬＳ－ＤＹＮＡを用いた一連の解析手順が理解できた。

◆ 理解できなかった（改善すべき）点

○ 参加者はある程度ＦＥＭの知識のある人だと思うので、午前の使用目的や動的陽解法の概略等は除くべきだ。

○ 説明はわかったが、一人でできる自信がない。

○ 内容は理解できたが、応用がきくかはわからない。

〔問7〕講習会資料は適当でしたか？

◆ 良かった点

○ 画面操作の説明が詳しくわかりやすかった。

○ 作業手順が細かく書かれていたところ。

○ 一つ一つの手順が細かく書かれていて初心者に大変わかり易かった。

◆ 改善すべき点

○ わかり易かったと思うが量が多すぎる。

〔問8〕その他、ご意見・ご要望等

◆ 今後開催を希望する講習会

○ ＭＡＲＣの講習会。(PAM-CRASH、LS-DYNAの講習会を受講したが、これらに比べてMARCは使いづらく感じるため。)

○ ＰＡＭ－ＣＲＡＳＨの講習会。

講習会名 ： ＭＳＣ－Ｎａｓｔｒａｎ

利用者講習会アンケート　(前期)

平成１０年　　月　　日（　）／
該当事項へ○、又はご記入ください。

１．あなたは、
◆本ｾﾝﾀｰの利用者(利用者番号を持っている)　〔はい・いいえ〕
◆所属　〔大阪大学／　　大学・　　学部〕
◆身分　〔教官・技官・事務官・大学院生・学部学生・研究生・その他（　　）〕

２．何でこの講習会を知りましたか？（複数回答可）
〔速　報・ｾﾝﾀｰ掲示のポスター・部局掲示のポスター・研究室の教官・研究室の知人・
WWW・その他（　　）〕

３．開催日時は適当ですか？
〔適当・不適当（　　月　　頃がよい）（　　時からがよい）〕

４．講習会の内容についてお聞きします。
◆あなたが希望した内容でしたか？　〔はい・いいえ〕
◆あなたのこれからの研究に役立ちますか？　〔はい・いいえ〕
◆講習形式（講義or実習）は適当でしたか？
〔適当・不適当（　　）〕
◆資料は適当でしたか？
〔適当・不適当（　　）〕
◆良かった点は（具体的に）

◆改善すべき点は（具体的に）

◆その他

５．今後の講習会に対する要望等をお書きください。
◆講習会のテーマ及び内容について（具体的に）

◆講習会の資料について（具体的に）

◆その他

※記入欄が足りない場合は裏面をご利用ください。　　ありがとうございました。

利用者講習会アンケート　(後期)

平成１０年　月　日（ ）／

該当事項へチェック、又はご記入下さい。

1．あなたは本センターの利用者ですか？
　☐ はい　☐ いいえ

所属は？
　☐ 大阪大学　☐ その他の大学・機関［　　］

身分は？
　☐ 教官　☐ 技官　☐ 事務官　☐ 大学院生　☐ 学部学生　☐ 研究生　☐ その他［　　］

2．何でこの講習会を知りましたか？（複数回答可）
　☐ 速報　☐ WWW　☐ センター掲示のポスター　☐ その他掲示のポスター
　☐ 研究室の教官　☐ 研究室の知人　☐ その他［　　］

3．開催日時は適当ですか？
　☐ はい　☐ いいえ［　　月　　頃が良い］［　　時からが良い］

4．希望した内容でしたか？
　☐ はい　☐ いいえ　☐ どちらともいえない

5．これからの研究に役立ちますか？
　☐ はい　☐ いいえ　☐ どちらともいえない

6．講習内容は理解できましたか？
　☐ はい　☐ いいえ　☐ どちらともいえない
　理解できた（良かった）／できなかった（改善すべき）点をご記入下さい。

7．講習会資料は適当でしたか？
　☐ はい　☐ いいえ　☐ どちらともいえない
　どの部分が良かったですか。または改善すべき点はありますか。

8．その他、ご意見・ご要望（今後開催を希望する講習会等）をご記入下さい。

※ 記入欄が足りない場合は裏面をご使用ください。　　ありがとうございました。

(報告)

大阪大学大型計算機センター日誌

（平成１０年１１月～平成１１年 １月）

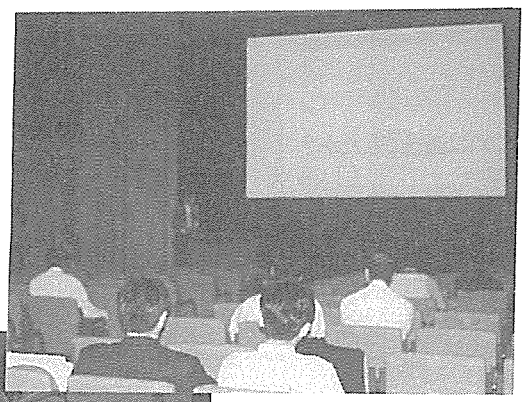
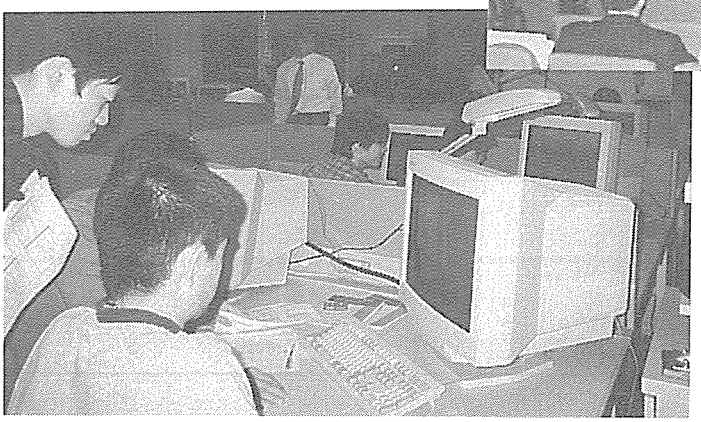
（会議関係）

10.11.11　運用室会議
11.12　センター会議
11.25　プログラム・ライブラリ研究開発計画委員会
〃　業務運用室会議
12. 7　データベース研究開発計画委員会
〃　平成10年度データベース管理者会議及びデータベース指導者会議
12.10　センター会議
12.11　運営委員会
11. 1.13　運用室会議
1.14　センター会議
1.18　教育広報委員会

（その他）

10.11.17　第20回全国共同利用大型計算機センター研究開発連合発表講演会
（大阪大学医学部銀杏会館）
11. 1.18　平成10年度後期利用者講習会終了（10/5～1/18）

11/17 研究開発連合発表会



後期利用者講習会